若者意見交換会　開催報告

「新しい総合計画」に係る意見交換

2026年10月1日

MAEBASHI SDGs

若者意見交換会

1．実施概要

日時

■ 2026年10月1日（木） 18：30～20：30

実施方法

■ 対面でのワークショップ（会場：ミヤケン元気２１　506会議室）

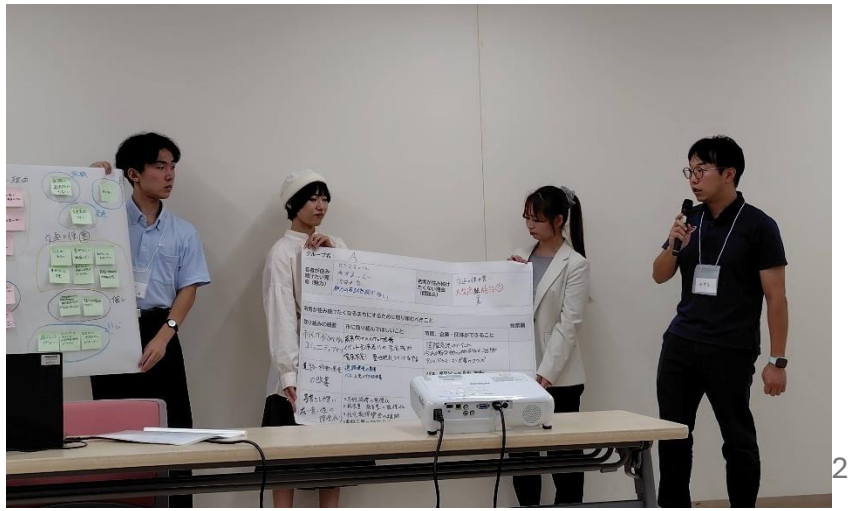
参加者・グループ分け

■ 12名を2グループに分けてグループ討議を実施

プログラム

■ 開会
■ あいさつ
■ ワーク① 市に住みたい理由／住みたくない理由
■ ワーク② 市に取り組んでほしいこと／市民、企業・団体ができること
■ 発表・投票
■ まとめ・閉会





若者意見交換会

1．実施概要

19～31歳の若者12人が参加。学生から社会人まで多様な立場が集まる

12 人

実参加者数

参考：申込数14人

参加者構成の特徴

- 20代が9人で最多
- 大学生・公務員・会社員各3人
- A・B各6人の2グループ
- ６つの所属区分から参加

年代別



20代９人／30代２人／10代1人

性別



所属構成

大学生	3人	公務員	3人
会社員	3人	自営業	1人
団体職員	1人	会社役員	1人

学生から社会人まで、多様な立場の若者が前橋の未来を考える機会となった

若者意見交換会

1．実施概要

- 市内の地域若者会議メンバー（地域づくり活動に興味を持つ18～35歳の若者）を中心とした若者が参加し、若者視点から前橋の魅力（＝住みたい理由／住みたくない理由）や将来について対話を実施
- 豊かな自然、災害の少なさ、地域の人のつながり、イベントや前橋らしい地域資源の多さなど、前橋に若者が住みたくなる理由を再確認
- 車に頼らない移動のしやすさ、若者が遊べる場所、若者の地域参加、就職の機会などを住みたくない理由として共有
- 若者が住みたくなるまちにするために取り組むべきことでは、「市民が参加しやすいコミュニティづくり」「魅力を発信する」「子育てしやすい衣・食・住の環境作り」などの取り組みが提案され、投票で多くの票を集めた
- 具体的には、今ある資源として商店街の街並みや空き家を活用することや、前橋市民が楽しんでいる姿を外部に発信していくことなどが提案された

若者意見交換会

2．ワーク①のまとめ

前橋市に住みたい理由・住みたくない理由は？（その１）

■住みたい理由（＝魅力・強み）

自然・環境	自然がいっぱい／日照時間長い／水資源多い／水がおいしい／野菜果物がおいしい／自然（緑）が多い／雪が少ない／冬でも天気がよい／自然が近くにある／景色がいい場所たくさんある／自然が豊か／自然豊か
災害・治安	自然災害が少ない／台風の被害が少ない／災害が少ない／地盤が強い／治安が良い　高崎駅周辺に比べると…。／治安が悪くない／治安が良いイメージがある
人・地域のつながり	住んでいる人が優しい人が多い／大学生が前橋の地域と深く関わっている／人が良い／穏やか／市と市民のキョリが近い／フラッと参加できる地域の集まりがある／人がとても優しい／素敵な人がたくさん住んでる／人が優しい
暮らしやすさ	人がほどよくいる／人が多すぎない／都会と違って街も人ものびのびしてる！／人口がボリュームいい感じ　30万人規模／自然と街中とお店と住宅街のバランスが良い！／不便を感じるシーンがあまり生まれない／物価が安い／福祉が充実している／将来的に家を建てるなら

■住みたくない理由（＝課題）

自然・環境	風がつよい
交通・道路	交通事故多い／バスが少ない／車がないと移動しずらい／車がないと生活しづらい／車がないと不便／車がないと移動に不便なところが多い／前橋の郊外は移動が大変／坂／電車の本数が少ない／移動に車が必須／交通／将来、移動が不安
遊び・買い物	遊ぶところがない／テーマパークみたいな大型商業施設が少ない／若者向けの遊園地がない。るなぱーくは…。／お金に余裕ある人はつまらない（使う場所・店ない）
イベント・地域参加	他の地域に比べてまだまだ魅力的なイベントがそんなに多くない／若者の地域参加が少ない

若者意見交換会

2．ワーク①のまとめ

前橋市に住みたい理由・住みたくない理由は？（その２）

■住みたい理由（＝魅力・強み）

交通・立地	東西南北どこでも行きやすい／アクセスが遠くない／都内に近い／ほぼ日本の真ん中にあるから県外旅行しやすい／遠方の友だちと集まるとき、前橋に集まりがち
景観・まちなか	白井屋ホテルなどの施設が魅力的／個人店が多い／まちがにぎわってきているのが目に見えておもしろい／ノスタルジーを感じさせるものが多い。例）弁天通り、臨江閣　昔ながら／道の駅が近くに多くある／街中がスキ！／おもしろい建物・店
イベント・文化	前橋ウィッチーズがある！！／イベント／イベントがたくさんある
挑戦・成長	チャレンジ（挑戦）しやすい環境がある／先進的な取り組みが多く勢い（未来）を感じて良い／若者が活躍できる場がある／自己実現しやすい場がある／やる気もってる人を応援してくれる

■住みたくない理由（＝課題）

キャリア・成長	就職の選択肢が少ない／魅力のある仕事がわかりにくい／やりたいことが群馬にない／仕事・就職先／自己研さんの場が少ない
地域性・慣習	言うても地方だから／古い慣習とかすごそう…とか？
暮らし・行政	プラスチック分けるのめんどくさい／広報・PRがそんなにイケてない（行政の）

若者意見交換会

３．ワーク②のまとめ

若者が住みたくなるまちにするために取り組むべきこと（上位３位まで）

取り組みの概要	市に取り組んでほしいこと	市民、企業・団体ができること	投票数
市民が参加しやすいコミュニティづくり	若者向けのイベント広告 イベント主催者への資金援助 官民共創　聖地巡礼イベントをやる	国際交流のイベント 今ある商店街の街なみを活用 アニメ・ドラマ・マンガ等のコラボ	10
魅力を発信する	企業が魅力と感じるような発信 ショート動画強化 広報物の一貫性（ブランディング）	自分たちの楽しい姿を発信する イベント等たくさんの人に届けたいことをもっと発信する	10
子育てしやすい衣・食・住の環境作り	不妊治療の無償化 給食費・教育費の無償化 住宅取得資金の援助 食料品等の物的支援	古民家・空き家の活用 公園への転用（空き地を） 駅周辺に徒歩圏内にお店を増やす	6

若者意見交換会

３．ワーク②のまとめ

若者が住みたくなるまちにするために取り組むべきこと（その他）

取り組みの概要	市に取り組んでほしいこと	市民、企業・団体ができること
道路・移動環境の改善	道路環境の整備 バス・上電のアクセス改善	バス・タクシーの自動運転 バス・上電に乗る意識作り
都市計画、車以外の交通手段を整備する	都市計画にメリハリをつけて設計してほしい ↑郊外に分散しすぎてる？ 他市に先がけて、モビリティ周りの許可（法的セイビ）を進める、事例づくり	勇気を出して公共交通を使ってみる
チャレンジの支援	市民同士のやりたいことがつながるプラットフォーム作り 意欲のある人への資金・場所（充実） 周知	自分たちの取組を自信もって楽しむとともに他の人の取組も積極的に応援する

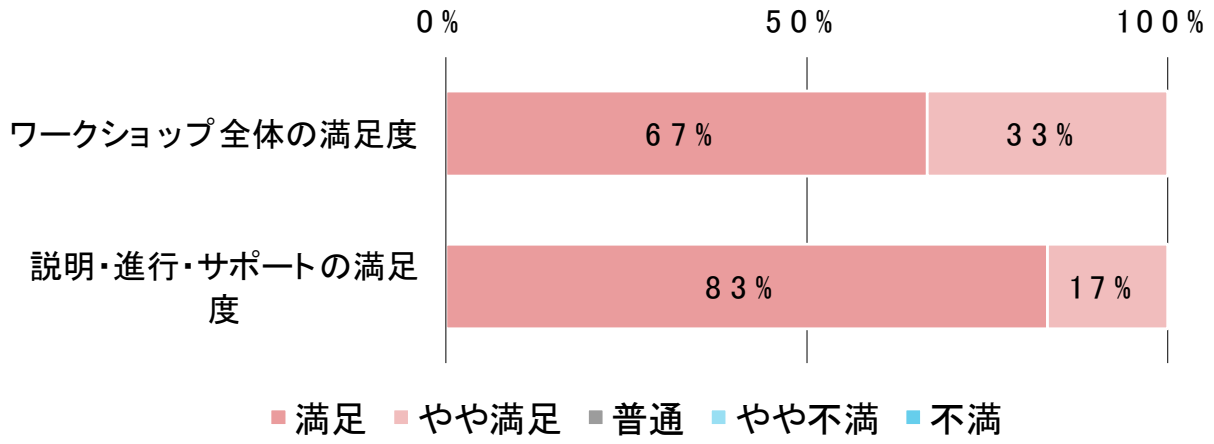
若者意見交換会

４．参加者アンケート結果

アンケートの実施概要

期間	10月1日～10月5日
実施方法	ワークショップ当日にアンケート用紙を配布するとともに、二次元コード及びURLを掲載し、オンライン（Logoフォーム）での回答も可能とした
回答件数	6件 （回収率：50%）

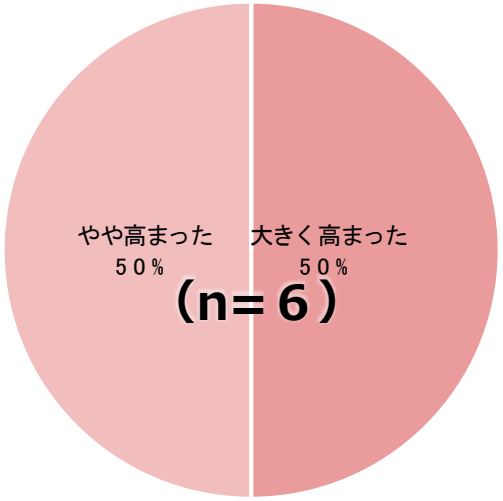
ワークショップの満足度（n＝６）



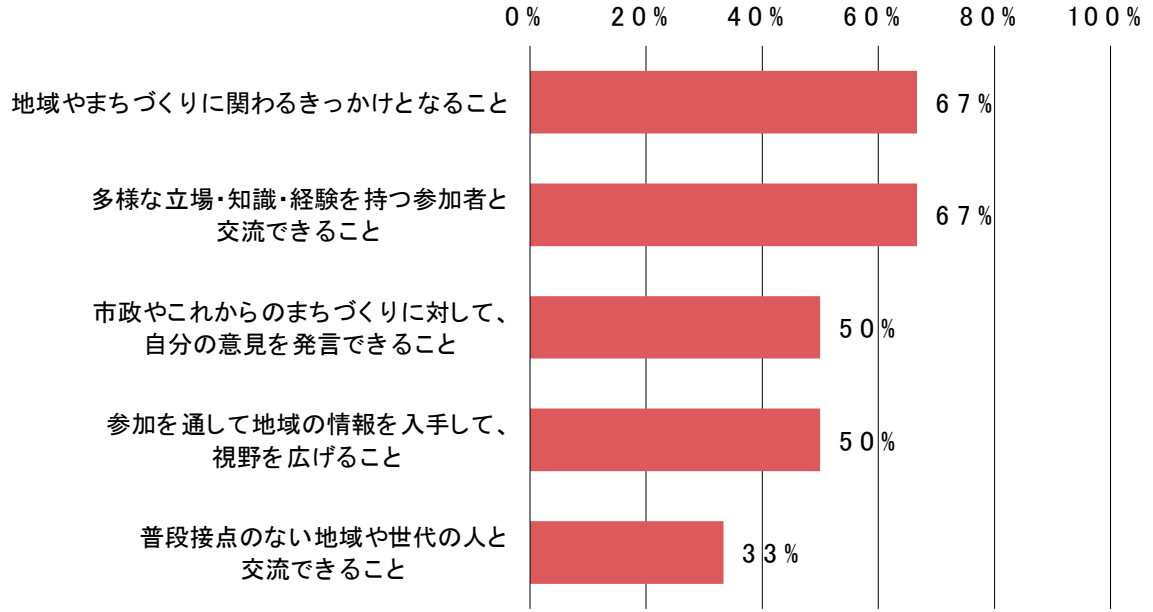
若者意見交換会

４．参加者アンケート結果

市政やまちづくりに対する興味・関心の変化



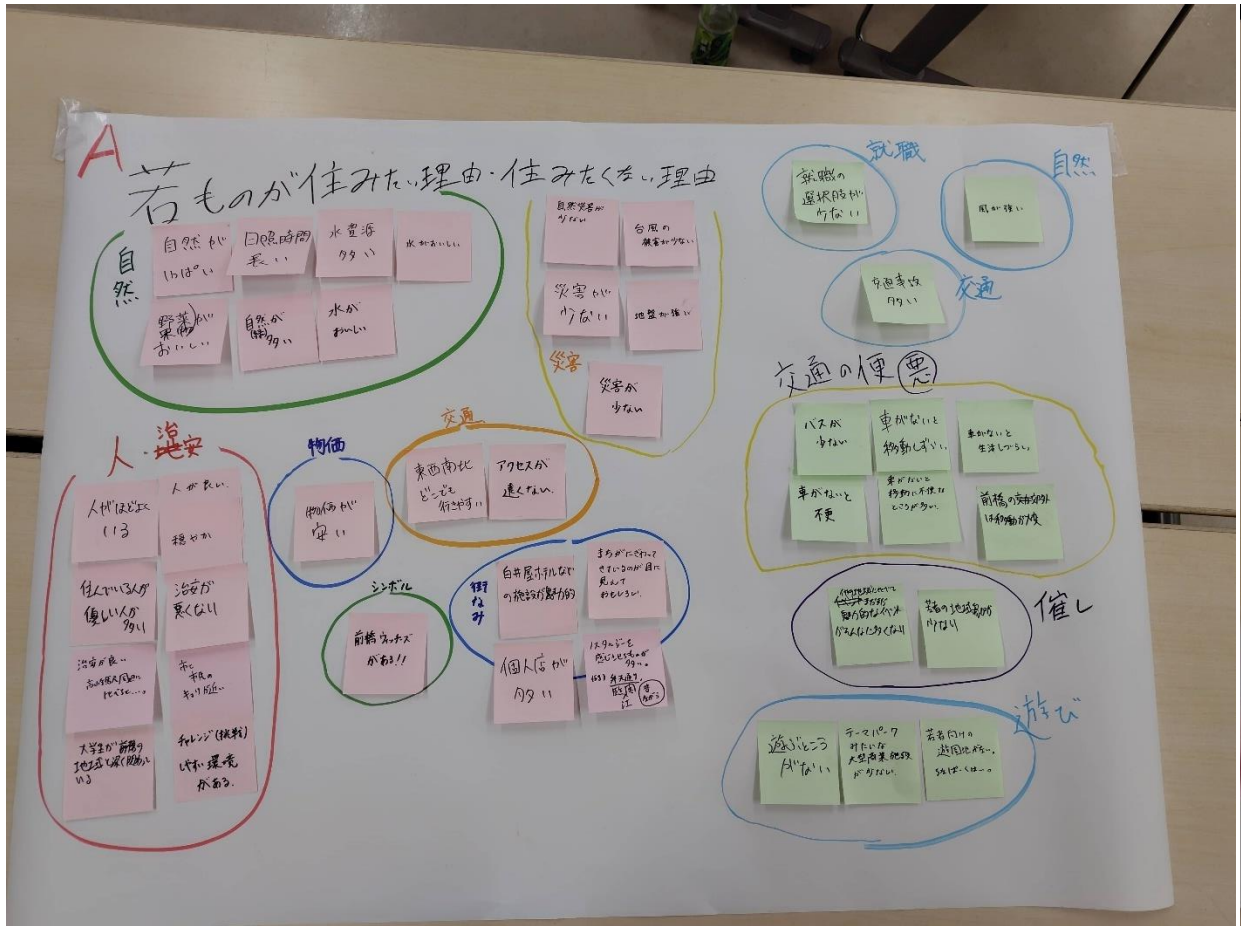
今回のワークショップに期待したこと（n＝６）

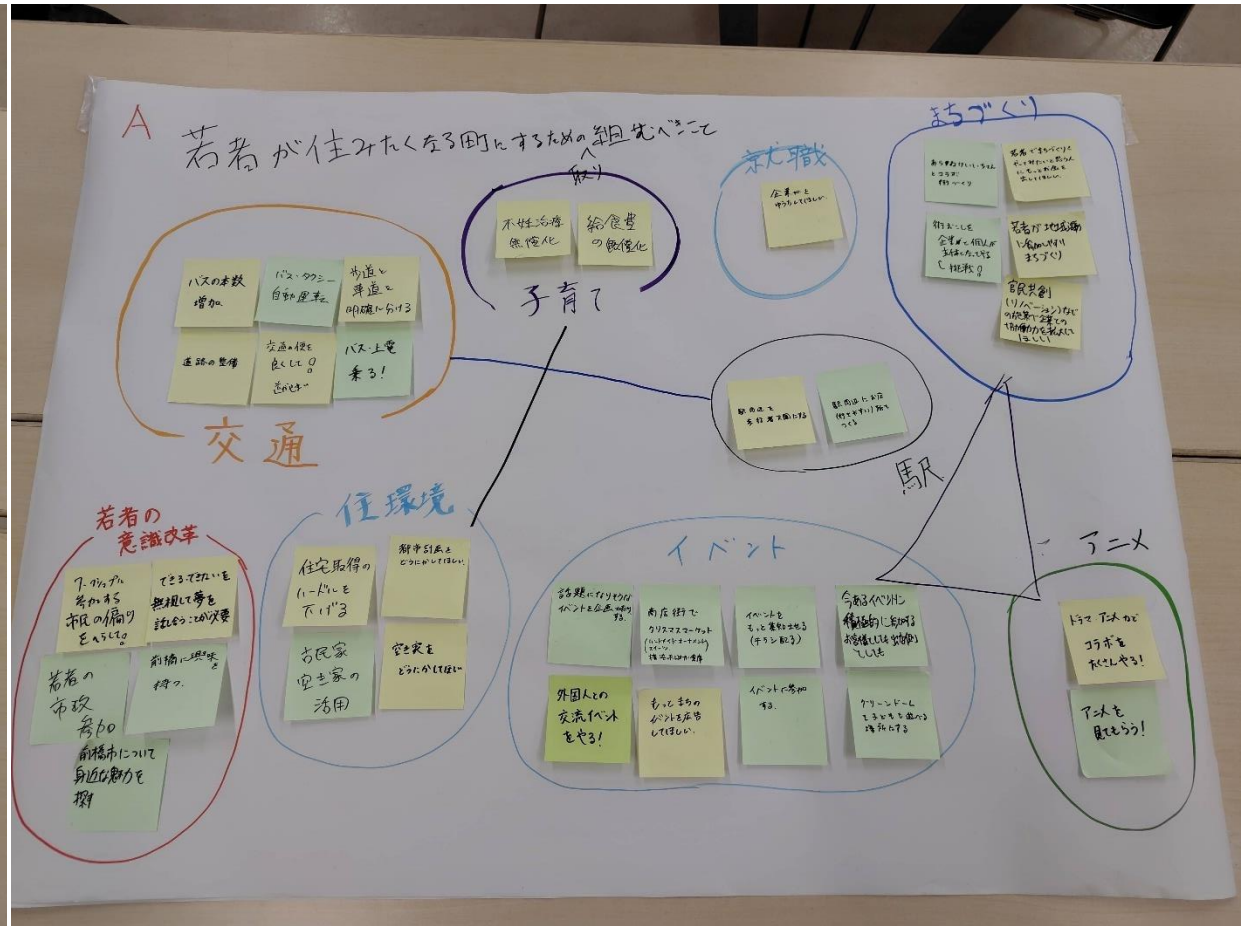


若者意見交換会

（参考資料）各グループの討議結果

グループA 模造紙



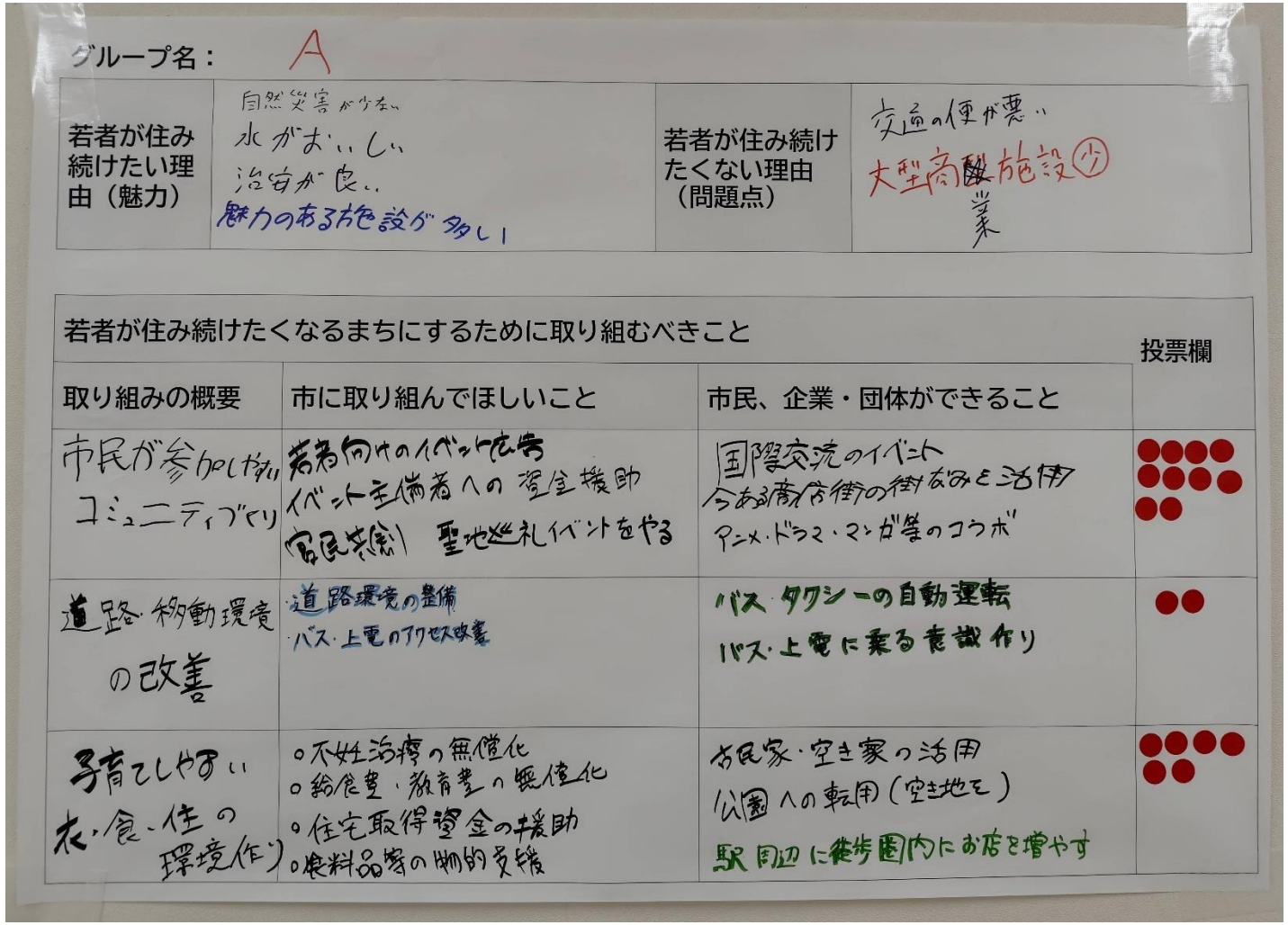


若者意見交換会

MAEBASHI SDGs

（参考資料）各グループの討議結果

グループA とりまとめシート



グループ名：A

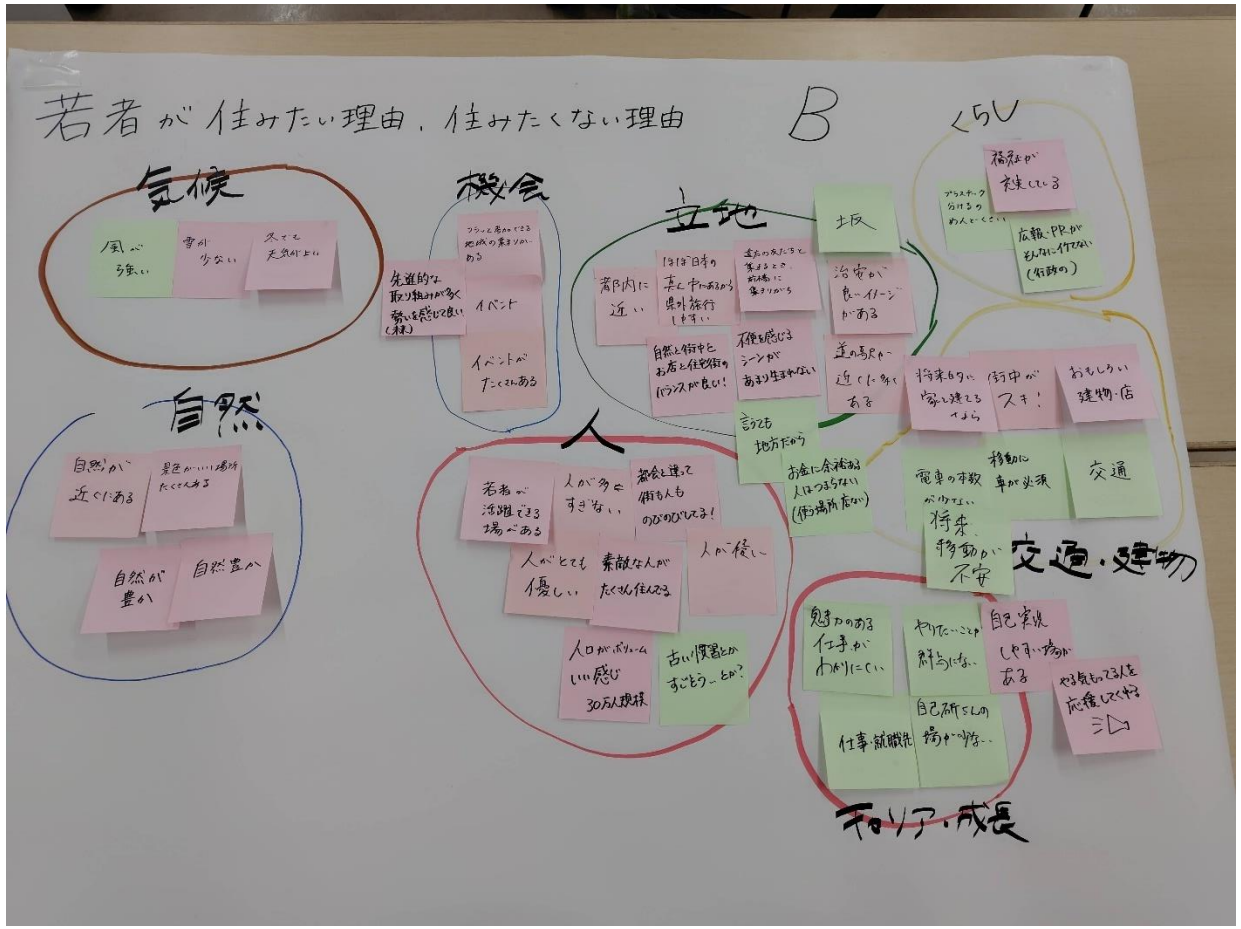
若者が住み続けたい理由（魅力）	自然災害が少ない 水がおいしい 治安が良い 魅力のある施設が多い	若者が住み続けたくない理由（問題点）	交通の便が悪い 大型商~~製~~業施設(少)

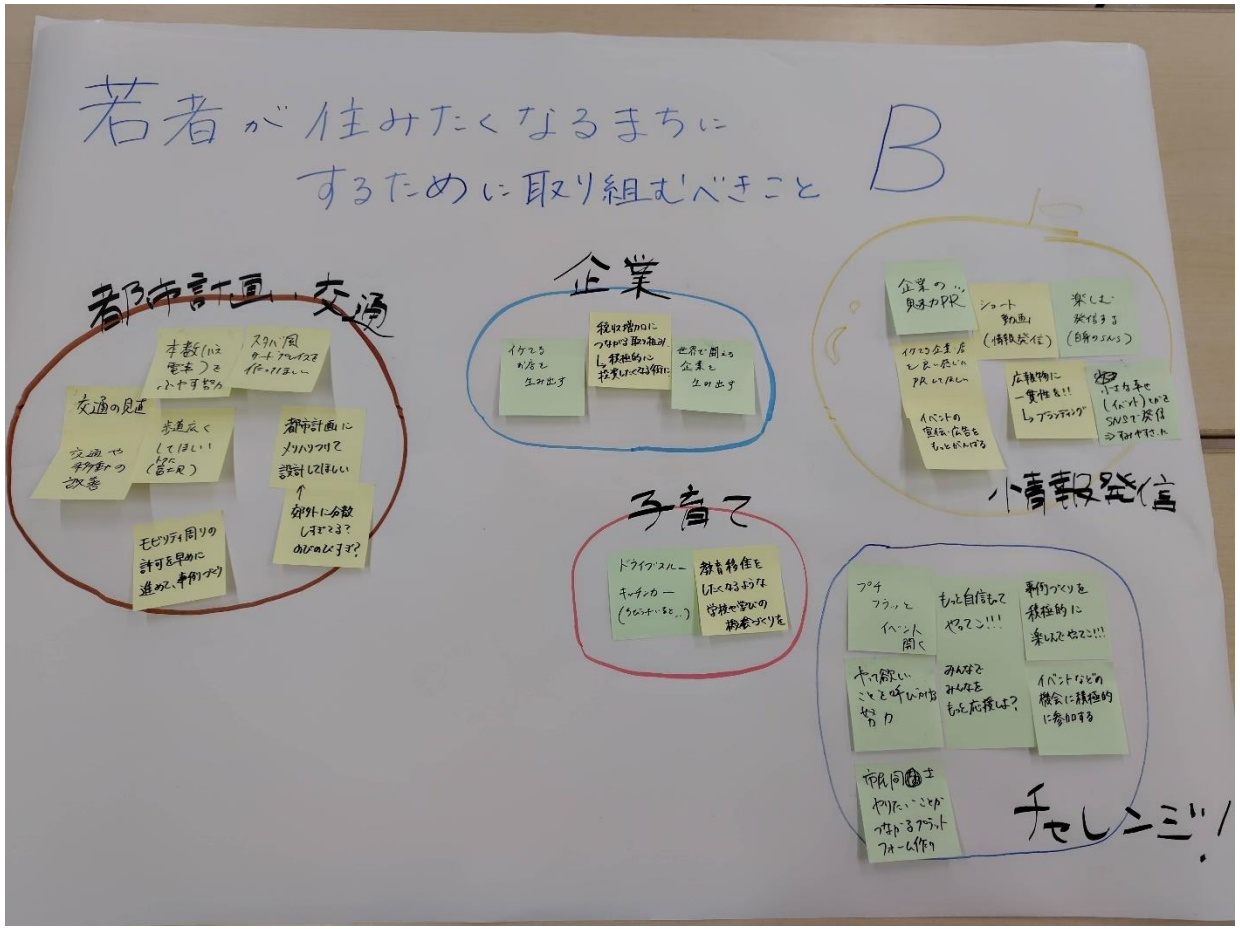
若者が住み続けたくなるまちにするために取り組むべきこと			投票欄
取り組みの概要	市に取り組んでほしいこと	市民、企業・団体ができること	
市民が参加しやすいコミュニティづくり	若者向けのイベント広告 イベント主催者への資金援助 官民共創 聖地巡礼イベントをやる	国際交流のイベント 今ある商店街の街なみを活用 アニメ・ドラマ・マンガ等のコラボ	●●●●●●●●●●
道路・移動環境の改善	・道路環境の整備 ・バス・上電のアクセス改善	バス・タクシーの自動運転 バス・上電に乗る意識作り	●●
子育てしやすい衣・食・住の環境作り	○不妊治療の無償化 ○給食費・教育費の無償化 ○住宅取得資金の援助 ○食料品等の物的支援	市民家・空き家の活用 公園への転用（空き地を） 駅周辺に徒歩圏内にお店を増やす	●●●●●●

若者意見交換会

（参考資料）各グループの討議結果

グループB 模造紙

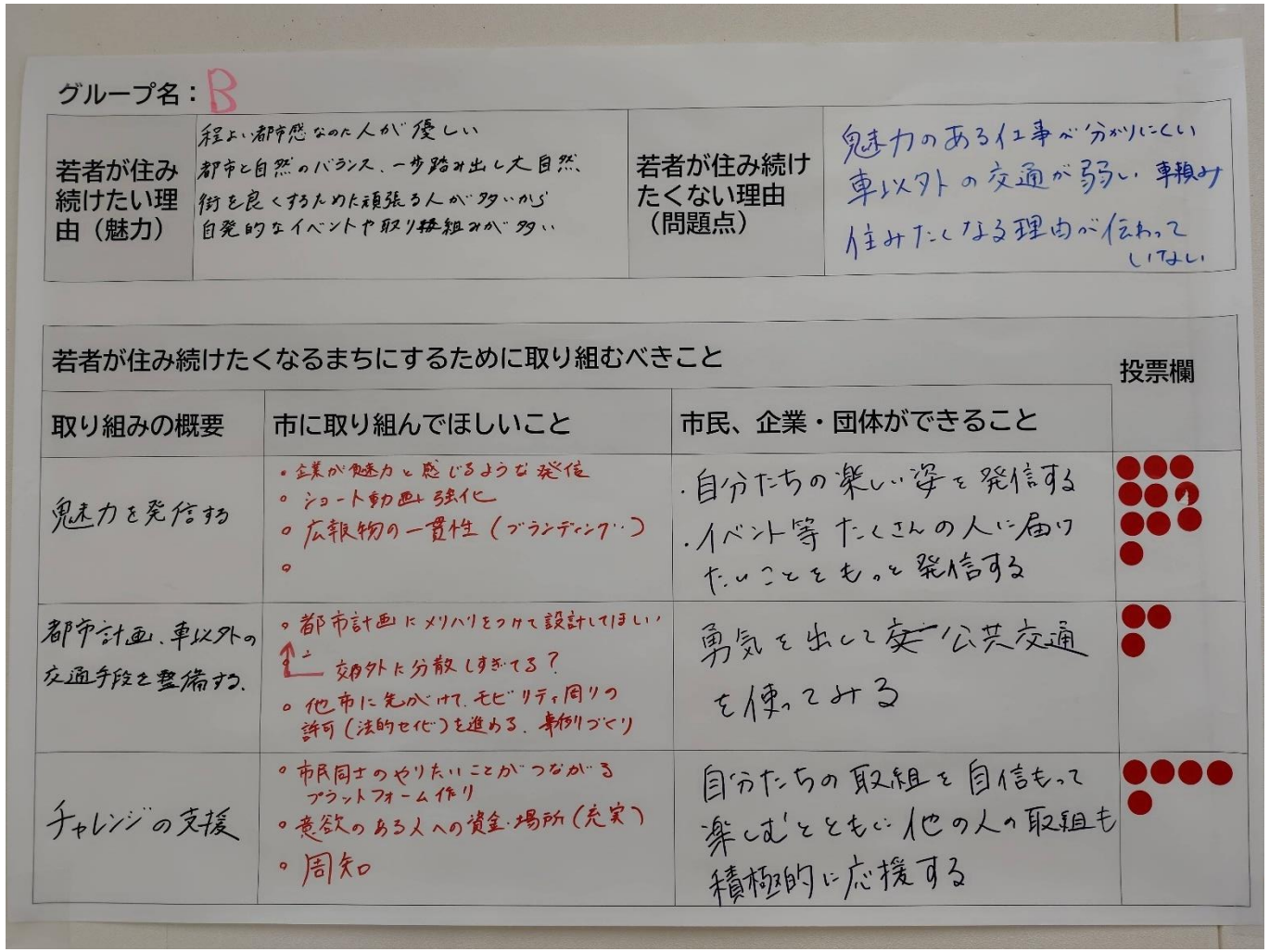




若者意見交換会

（参考資料）各グループの討議結果

グループB とりまとめシート



グループ名：B

若者が住み続けたい理由（魅力）	程よい都市感なのに人が優しい 都市と自然のバランス、一歩踏み出し大自然 街を良くするために頑張る人が多いから 自発的なイベントや取り組みが多い	若者が住み続けたくない理由（問題点）	魅力のある仕事が分かりにくい 車以外の交通が弱い、車頼み 住みたくなる理由が伝わっていない

若者が住み続けたくなるまちにするために取り組むべきこと			投票欄
取り組みの概要	市に取り組んでほしいこと	市民、企業・団体ができること	
魅力を発信する	・企業が魅力と感じるような発信 ・ショート動画強化 ・広報物の一貫性（ブランディング） ・	・自分たちの楽しい姿を発信する ・イベント等たくさんの人に届けたいことをもっと発信する	●●● ●●●2 ●● ●
都市計画、車以外の交通手段を整備する	・都市計画にメリハリをつけて設計してほしい ↑ 郊外に分散しすぎてる？ ・他市に先がけてモビリティ周りの許可（法的セイビ）を進める、事例づくり	勇気を出して車→公共交通を使ってみる	●● ●
チャレンジの支援	・市民同士のやりたいことがつながるプラットフォーム作り ・意欲のある人への資金・場所（充実） ・周知	自分たちの取組を自信もって楽しむとともに他の人の取組も積極的に応援する	●●●● ●